



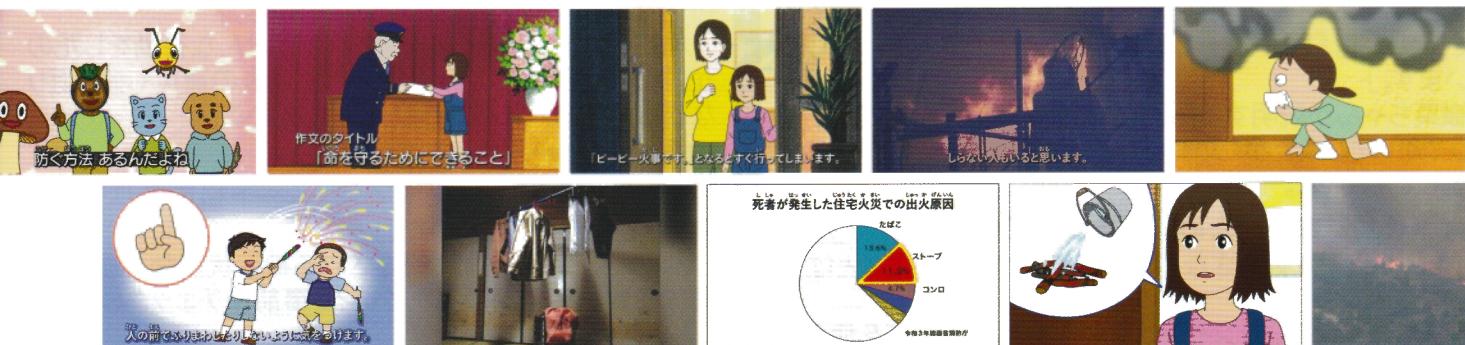
小学生以上・一般向け／約10分

監修：公益財団法人 市民防災研究所

企画協力：一般社団法人 生涯学習支援機構

北海道「防火・防災」作品コンクール 北海道知事賞受賞作品をアニメ化

わたし き 私が気づいた 火の用心！ ようじん



小学生以上・一般向け／約10分

企画協力：下松市

一般社団法人 生涯学習支援機構

後援：特定非営利活動法人
日本防災士会 山口県支部

下松市防災作文コンクール 市長賞受賞作品をアニメ化

じ 地しんだ！ まな いのち まも こう ボクが学んだ命を守る行動 どう



平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降、「子供たちに「災害を生き抜く力」を育ませることは重要である」と呼ばれるようになりました。その後、各地で豪雨災害が頻発し、近い将来、南海トラフ地震の発生も予想されています。

被害が広範囲に及ぶ災害では、行政支援をすぐに受けることはできません。そのため、各家庭での心構えや備えは、きわめて重要です。

未来の社会の主人公であり、地域の防火・防災の担い手となる子供たちに対しては、継続して「自助」「共助」の防災意識を高めさせていくことが必要不可欠です。

そこでこれらの2作品では、ある2つの地域の防火／防災コンクールで受賞した、それぞれのテーマの作文を取り上げました。これら小学生たちが書いた作文のメッセージをタテ軸に、内容のポイントを専門的な立場の博士に語ってもらいうながら、説得力のあるストーリーにしました。

この防火・防災に対するメッセージは子供だけに限らず、大人や高齢者にも身につけてもらいたい内容となっています。



企画意図



EIGAKUSYA

映学社・リバティアニメーションスタジオ作品

小学生以上・一般向け
約10分

わたし
き
私が気づいた 火の用心！

作品の概要

北海道「防火・防災」作品コンクールで北海道知事賞を受賞した、当麻小学校4年生(当時)の辻嶺菜ちゃん。嶺菜ちゃんは火災を防ぐことについての作文を書いたよ。

この作文からどんなことを学べるのかな?

■火事の原因は?

「わたしのお父さんは消防団員で、人を守るために火を消してくれます。『ピーピー火事です。』となるとすぐ行ってしまいます。」

嶺菜ちゃんが説明する「火事の原因」とは、どんなことだろう?そして、博士が「火事が起ったときのポイント」を解説してくれるよ。

■火事を起さないために気をつけていること

「わたしが火事を起さないように気をつけていることは4つあります。」

花火をするとき。コンセントを使うとき。ストーブを使うとき。子供だけで遊ぶとき——。この4つのポイントについて、詳しく見ていくよ。

■こんなこわい火事にも注意しよう

「こわい火事はさまざまあります。」

ホテルやマンションの火事や、山火事も危険だ。

特に山火事は、消火活動がとても大変で、消防団員や消防士が巻き込まれ犠牲になることも少なくない。山火事を起さないためのポイントについて、博士の解説を聞いてみよう。

価格

ライブラリー価格 本体 ¥68,000 (税込 ¥74,800)

学校価格 本体 ¥33,000 (税込 ¥36,300)

(小学校・中学校・高校のみ)

企画協力修
監修 / 公益財団法人 市民防災研究所

企画協力 / 一般社団法人 生涯学習支援機構

スタッフ

企画・制作 / 高木 裕己 コンテ / 藤井 正和
藤井 正和 編集 / 正者 章子
脚本・監督 / 高木 裕己 音楽 / 加藤 由美子

小学生以上・一般向け
約10分

じ
地しんだ!
ボクが学んだ 命を守る行動

作品の概要

下松市防災作文コンクールで市長賞を受賞した、久保小学校5年生(当時)の友森悠翔くん。「地しんで気づいた災害のこわさ」という題の作文を書いたよ。悠翔くんが気づいたことは、なんだろう?悠翔くんの大切なメッセージの始まり、始まり!

■地震が起きたとき

「——とつ然ガタガタと家がゆれ始めた。」

地震が起きたとき、悠翔くん一家がどんな行動をしたのか、博士と振り返ってみよう。そして過去の震災も振り返りながら、家庭でできる対策を確認していこう。

■ハザードマップを活用する

「お父さんがこの家を建てる時、——下松市のハザードマップを見て考えたそうだ。」

ハザードマップには、想定される被害状況など、災害対策に必要な情報が示されている。事前にチェックしておくことが大切だね。

■地域での助け合い

「ぼくには笠戸島に住むおばあちゃんがいる。」

過去に大雨で笠戸島が孤立してしまったとき、人々の助け合いでおばあちゃんは助けられた。こうした地域ぐるみの防災対策も大きなポイントだ。

■日頃の備え

「災害はいつ起こるか分からないのがほんとうに怖い。」

悠翔くんが行なったように、避難用リュックの準備や避難場所の確認も、とても重要なだね。

価格

ライブラリー価格 本体 ¥68,000 (税込 ¥74,800)

学校価格 本体 ¥33,000 (税込 ¥36,300)

(小学校・中学校・高校のみ)

後企画協力修
監修 / 下松市
一般社団法人 生涯学習支援機構

後援 / 特定非営利活動法人

日本防災士会 山口県支部

制作・著作 / 株式会社 映学社

株式会社 リバティアニメーションスタジオ

■DVD [カラー]

■2023年・映学社作品